

一般財団法人千葉陸上競技協会

第21回理事会議事録

平成30年3月24日

一般財団法人千葉陸上競技協会

代表理事：

議事録署名人：

議事録署名人：

第 2 1 回理事会

日 時 平成 3 0 年 3 月 2 4 日(土)午後 1 時 3 0 分
会 場 千葉県総合スポーツセンター 宿泊研修所第 3 研修室
出席状況 出席 2 5 名 欠席 4 名 計 2 5 / 2 9

議事内容

- (1) 平成 3 0 年度行事予定 (案) について
- (2) 平成 3 0 年度競技会要項 (案) について
- (3) 平成 3 0 年度予算 (案) について

報告内容

- (1) 関東陸上競技協会理事会について
- (2) 千葉県体育協会理事会について
- (3) 男女都道府県対抗駅伝大会について
- (4) 各専門委員会より
- (5) 専務理事より
- (6) その他

1 開会 午後 1 時 3 0 分

2 定数確認 (木内専務理事)

定数 2 9 出席 2 5 名 欠席 4 名 計 2 5 / 2 9

定款第 3 7 条により、本理事会は成立。

3 会長挨拶 (宇野会長)

(要旨) オリンピック開催まであと 2 年余りである。本県もオリンピック会場としての盛り上がりを見せている。これを機に千葉陸上競技協会のさらなる発展に尽力したい。本日は平成 3 0 年度への議案が多くある。慎重な審議をお願いします。

4 議長選出

木内専務理事から説明があった。

- ・議長選出については定款第 3 6 条により、「代表理事又は業務執行理事があたる。」とある。代表理事である宇野会長に議長をお願いします。

5 議事録署名人

宇野代表理事から説明があった。

- ・定款第41条により、「代表理事及び監事が記名押印する。」とある。よろしく願います。

6 議事

議案（1）平成30年度行事予定（案）について

議長から、議案（1）について、市東総務委員長に説明するよう指示があった。

（市東総務委員長）

平成30年度行事予定（案）の資料参照を願いたい。

- ・4月 1日（日）千葉陸上競技協会審判講習会・アクアラインマラソン審判講習会
今年度は千葉大学を会場として実施する。
- ・4月 7日（土）事務局会議（県記録会プロ編成）
- ・4月14日（土）15日（日）21日（土）22日（日）第52回県陸上競技記録会
- ・4月22日（土）第22回理事会
- ・6月 2日（土）3日（日）9日（土）高校記録会
千葉陸上競技協会主催ではあるが、高体連が中心となって運営する。
- ・6月10日（日）事務局会議（千葉県選手権プロ編成）
- ・6月23日（土）24日（日）千葉県選手権
- ・6月24日（土）第23回理事会・定時評議委員会
- ・6月30日（土）事務局会議（クラブ対抗プロ編成）
- ・7月 8日（日）クラブ対抗
- ・7月15日（日）全国小学生交流大会千葉県選考会
- ・7月21日（土）事務局会議（国体最終プロ編成）
- ・8月11日（土）国体最終選考会
- ・8月11日（日）第24回理事会
- ・8月26日（日）ジュニアオリンピック最終選考会
- ・9月 1日（土）東日本女子駅伝選考会
選考会議を含め、同日に事務局会議を開催する。
- ・9月22日（土）事務局会議（県民大会プロ編成）
- ・10月 6日（土）事務局会議（秋季記録会プロ編成）
- ・10月13日（土）千葉県陸上競技秋季記録会
- ・10月14日（日）ちばキッズ陸上競技大会
- ・10月21日（日）ちばアクアラインマラソン
- ・10月28日（日）千葉県民体育大会（千葉県体育協会主催）
- ・11月11日（日）全国小学生クロカンリレー予選会

- ・ 11月23日（祝・木）U13・U16 Long-Distance Run
都道府県対抗駅伝における中学生選考を兼ねる。
- ・ 11月24日（土）男女都道府県対抗駅伝選考会
選考会議を含めた事務局会議を同日開催する。
- ・ 12月 1日（土）委員長会議
- ・ 12月15日（土）第25回理事会
- ・ 1月12日（土）事務局会議
- ・ 日程調整中 県クロスカントリー大会
- ・ 2月23日（土）B級公認審判員取得講習会前日準備（総合ス・研修所大ホール）
- ・ 2月24日（日）B級公認審判員取得講習会（総合ス・研修所大ホール）
- ・ 3月23日（土）第26回理事会

（木内専務理事）

第4回全国中学生クロスカントリー大会兼、県クロスカントリー大会調整日程についての補足説明をする。日本陸連との競技運営を含めた調整の結果、第4回全国中学生クロスカントリーは千葉県から滋賀県に変更となる。県クロスカントリー大会については運営全般を含め検討している。

（宇野会長）

全国規模の大会が千葉県から撤退していることは残念である。由緒あるクロスカントリー大会を続けていく為にも、皆さんと協力しながら大会スポンサーを募る努力をしていく所存である。

議長から質問及び意見が求められた。

議案（1）について承認された。

議案（2）平成30年度競技会要項（案）について

議長から、議案（2）について、伊藤競技運営委員長に説明するよう指示があった。

（伊藤競技運営委員長）

2018年度行事予定・大会要項の冊子を参照願いたい。

- ・ 第52回千葉県陸上競技記録会は要項のとおりである。前回理事会で承認済である。
- ・ 第38回千葉県高校陸上競技記録会国体第三次選考会は要項のとおりである。
- ・ 第71回千葉県陸上競技選手権大会は要項のとおりである。少年Bで種目変更がある。
- ・ 第50回千葉県クラブ対抗陸上競技大会は要項のとおりである。運営上、種目変更を実施する。
- ・ 第34回全国小学生陸上競技交流大会千葉県選考会は要項のとおりである。

- ・平成30年度千葉県民体育大会第二部、第73回国民体育大会千葉県最終選考会は要項のとおりである。前回理事会との変更点は開催日である。
- ・第34回東日本女子駅伝千葉県選手選考会、長距離記録会は要項のとおりである。
- ・2018年千葉県陸上競技秋季記録会は要項のとおりである。
- ・第13回ちばキッズ陸上競技大会は要項のとおりである。
- ・平成30年度全国小学生クロスカンントリーリレー研修大会千葉県代表選考会は要項のとおりである。
- ・第3回U13、U16 Long-Distance Run については要項のとおりである。男女都道府県対抗駅伝の中学生の選考会を兼ねている。
- ・第37回女子、第24回男子、都道府県対抗駅伝選考会は要項のとおりである。
- ・第57回千葉県クロスカンントリー大会について大会実施の場合は、大会日程並びに競技運営の検討を含め、別枠で大会要項を作成する。
- ・国体最終選考会標準記録、千葉県選手権標準記録については強化委員会と確認済みである。競歩に標準記録を設定した。
- ・最後に昨年度千葉県選手権及び国体最終予選会の決勝記録一覧表を冊子に掲載した。
(伊藤競技運営委員長)

引き続き、第68回千葉県民体育大会の資料参照を願いたい。

- ・大会要項のとおりである。今年度より公認大会とせず実施する。

議長から陸協主催競技会要項並びに県民大会要項について質問及び意見が求められたが、特になかった。

異議なく提案のとおり承認された。

議案(3)平成30年度予算(案)について

議長から、議案(3)について、西脇財務部長に説明するよう指示があった。

(西脇財務部長)

事務局から説明する。

(事務局 中村事務局員)

資料平成30年度予算書を参照願いたい。平成30年度は主要大会としてちばアクアラインマラソンがあり、事業収入が増額となっている。

1 事業活動の部

(1)経常収益

- ・登録料収入 20,000,000 円 で見積もった。
- ・補助金等収入 20,023,372 円 国体関係とオリンピック関係を中心に補助金約 1350 万円増額の予定である。
- ・事業収入 38,750,000 円 アクアラインマラソンの収入として 30,000,000 円の増額

である。

- ・その他の事業収入 3,480,000 円 昨年より 500,000 の減で見積もってある。
- ・雑収入 200 円 前年度予算は 500 円であるが、本年度はこの金額を計上した。
- ・経常収益合計 82,253,572 円 前年度比 30,851,700 円の増である。

(2)経常費用

- ・事業費 73,575,348 円 約 3000 万円の増額で、ちばアクアラインマラソン 3000 万円が主なものである。
 - ①大会費 38,750,000 円 アクアラインマラソン約 3000 万円の増額である。
 - ②派遣費 2,500,000 円 例年より約 40 万円の減額である。
 - ③強化費 28,781,372 円 前年約 180 万円の増額である。
 - ④会議費 200,000 円 前年同様である。
 - ⑤旅費交通費 150,000 円 前年同様である。
 - ⑥報償費 50,000 円 前年同様である。
 - ⑦印刷費 100,000 円 前年同様である。
 - ⑧表彰費 150,000 円 前年同様である。
 - ⑨負担金 2,308,426 円 前年より約 6 万円の減額である。
 - ⑩減価償却費 585,550 円 前年同様である。
- ・管理費 8,678,224 円 前年より約 75 万円の減額である。
- ・経常費用合計 82,253,572 円 前年度比 30,851,700 円の増である。

議長から質問及び意見が求められたが、特になかった。

異議なく提案のとおり承認された。

7 報告事項

報告事項（1）関東陸上競技協会理事会について

議長から、報告事項（1）について、木内専務理事に説明するよう指示があった。

（木内専務理事）

- ・1月5日に平成29年度関東陸上競技協会第3回理事会が開催された。平成29年度事業報告並びに決算報告が承認された。詳細については、別紙を回覧するので参照願いたい。
- ・日本陸連から出されていた国体でのマイルリレー実施（案）については、日本体育協会からの許可が下りず廃案となる。
- ・国体での400mHを300mHに変更することを日本陸連は検討している。
- ・平成30年度関東陸上競技協会事業計画並びに予算について承認された。詳細については、別紙を回覧するので参照願いたい。

第91回関東選手権大会（茨城：笠松）

第71回関東高校陸上競技大会（群馬：正田醤油スタジアム）
第46回関東中学陸上競技大会（千葉：総合スポーツセンター）
第22回関東高校選抜新人陸上競技大会（山梨：中銀スタジアム）
関東高校駅伝競走大会（男子71回、女子27回）（埼玉：熊谷）
第27回関東中学駅伝競走大会（埼玉：熊谷スポーツ文化公園）
関東選抜関東合宿（茨城：笠松）

日本陸連U16ジュニア研修合宿（山梨：中銀スタジアム）

- ・役員規約の改正については、別紙資料を回覧するので参照願いたい。
- ・秩父宮章受章について、平成30年、そして32年から34年と千葉県から推薦できる。
- ・栃木県陸協事務局に住所変更がある。
- ・日本陸連との地域連絡協議会実施。主にオリンピックに向けての報告である。

報告事項（2）千葉県体育協会理事会について

議長から、報告事項（1）について、高木理事に説明するよう指示があった。

（高木理事）

- ・3月13日に平成29年度千葉県体育協会第3回理事会が開催された。議案（1）平成29年度補正予算、議案（2）平成30年度事業計画、議案（3）平成30年度収支予算、議案（4）次期役員（理事・監事）候補について、議案（5）次期評議員候補者について、議案（6）平成29年度臨時評議委員会の開催について、以上は承認された。詳細については、別紙を回覧するので参照願いたい。
- ・報告事項は、（1）平成29年度予算執行状況について、（2）第73回国民体育大会（冬季大会）について、（3）平成29年度スポーツ振興事業賛助金進捗状況について、（4）平成29年度体育・スポーツ功労賞等顕彰について、（5）平成29年度後援行事（追加申請分）について、（6）平成31年度第74回国体関東ブロック大会千葉県開催について、（7）創立70周年記念事業報告、（8）千葉県スポーツの殿堂披露式について、（9）名称変更に関するアンケートの結果について、（10）スポーツ少年団・専門委員会等の報告について、（11）ちばアクアラインマラソン2018について、報告をする。詳細については、別紙を回覧するので参照願いたい。

報告事項（3）男女都道府県対抗駅伝大会について

議長から、報告事項（3）について、滝田駅伝部長に説明するよう指示があった。

（滝田駅伝部長）

資料を参照願いたい。

- ・皇后杯第36回全国都道府県対抗女子駅伝競走大会は第12位という結果であった。
 - ・天皇杯第23回全国都道府県対抗男子駅伝競走大会は第3位の好成績であった。
- 男子・女子ともに、高校生の成績が順位に関わる傾向にあり、今後は高校生の強化が課

題と思われる。

報告事項（４）専門委員会より

議長から各専門委員長等に指示があり、委員会ごとに各委員長が説明をした。

総務委員会（市東委員長）

- ・「千葉陸協だより 11号」2月1日付で発行した。

競技運営委員会（伊藤委員長）

- ・平成30年度審判講習会4月1日に千葉大学にて実施する。
- ・高体連関係の大会冊子、中体連関係の大会冊子の確認を願う。
- ・各地域競技会コード一覧表の参照を願う。また公認大会申請について岩脇記録情報部長より説明をする。
（岩脇記録情報部長）
- ・各地域競技会コード一覧表は1回目締切2月20日でまとめた一覧表である。
- ・次年度への公認大会申請については、日本陸連への申請がある為、事務局への第1回目の報告は必ず期日厳守することを願う。
- ・地域大会要項については、千葉陸協主催大会の要項記載等を参考にしていきたい。

強化委員会（伊東委員長）

- ・国体最終選考会を当初の8月12日から8月11日へ変更する。理由は千葉県体育協会選考会議の日程による。

施設用器具委員会（松本委員長）松本委員長欠席の為、木内専務理事より報告をする。

- ・施設の老朽化が進んでいる。県に連絡し、対応を願っている。
- ・県内競技場の公認作業は順調である。

（舟橋理事）

- ・本競技場の砂場の砂が減っている。危険なので対応を願う。

（木内専務理事）

- ・早急に管理課に対応を求める。

高体連（香取委員長）

- ・29年度の関東高校陸上競技大会開催に対する謝辞を述べる。
- ・3月27日から30日の高体連練習会をもって、29年度の行事を終える。
- ・31年度関東新人大会が千葉で開催される。

中体連（舟橋委員長）

- ・平成30年度8月8・9日に関東中学陸上が、千葉県総合スポーツセンター陸上競技場で開催される。大会への協力を願う。
- ・ジュニアオリンピック出場年齢区分のA区分に変更がある。高校1年生（早生まれ）標準記録A区分突破者の出場が可能となる。その際申し込みについては、所属高校で申し込み手続きを願う。

マスターズ（鈴木理事）

- ・平成30年度4月30日千葉マスターズ記録会、7月29日千葉マスターズ選手権がある。
- ・2020年度以降について日本陸連登録をする。2018年からの2年間は推奨期間である。ただし、平成30年度からの全国・関東マスターズ大会出場するには、日本陸連にも登録がないと出場資格とならないので協力を願う。

議長から各専門委員長の報告は終わるが、木内専務理事に総括について説明するよう指示があった。

（木内専務理事）

平成29年度総括についての資料参照を願いたい。

- ・希望調査をとった上で調整しているが、多くの競技会で審判不足が生じている。
- ・施設用器具の老朽化が激しく、大会運営に支障をきたすことがある。粘り強くスポーツセンターに改善要望をする。
- ・全国規模の大会が減少している。予算や競技場の問題が起因しているが、日本陸連と密に連絡を図っていききたい。
- ・強化育成については、国体、都道府県対抗駅伝等成果が上がりつつある。今後さらなる成果を上げるためには、強化費並びに小中高体連との連携を模索しなければいけないと感じている。
- ・事務局会議、委員長会議、財務委員会、栄章委員会それぞれ滞りなく終了する。
- ・競技場の照明やオーロラビジョンについては、宇野会長を通じて検討している。
- ・審判講習会を30年度はスポーツセンター体育館から千葉大学へと変更し実施する。永年要望のある審判講習会の地域開催は、地域陸協の協力のもと検討していく必要がある。
- ・2020東京オリンピックの審判協力を日本陸連より依頼される。千葉陸協から若手4名を推薦した。
- ・千葉陸協として、強化費や競技場環境整備を踏まえた予算確保が急務である。
- ・第1回千葉テレビ4時間リレーマラソン in MAKUHARI、主管として協力をする。

（3）その他

（伊藤競技運営委員長より）

- ・3月25日にB級公認審判員取得講習会を実施した。受講者は約90名である。

（高木理事より）

- ・「未来への道 1000km縦断リレー2018」秋田県を出発し、本県には8月5日に銚子市から入る。昨年とルートが変更するところもある。決定次第、詳細を報告する。

(市東総務委員長より)

- ・「関東陸上競技協会感謝状、千葉陸上競技協会功労賞」候補者推薦書について、加入団体から期日厳守の上、提出を願う。特に千葉陸上競技協会功労賞については推薦基準を間違わぬようお願いしたい。
- ・公認大会記録情報担当者研修会を今年も実施する。詳細は岩脇より説明する。

(岩脇記録情報部長)

- ・研修会実施の趣旨は公認申請の記録不備が多いこと。そして今後、公認申請の電子データ処理化を進めていくことである。
- ・今年度は4月14日の県記録会初日に研修会を実施するが、千葉陸協主催大会期間中であれば、記録室で研修をする用意はある。

以上ですべての議事・報告については終了である。

9 閉会

宇野会長から閉会が宣言された。

午後3時06分 閉会